



# KUMW.

Kawasaki University of Medical Welfare

## 川崎医療福祉大学同窓会会報

平成30年7月豪雨によって、被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、被害を受けた方々が、少しでも早く、日常の生活を取り戻され、社会で活躍されることをお祈り申し上げます。

※

本会では、今年度の会報を白黒刷りの簡素な物とするなど、支出の削減に取り組み、これを被害を受けられた方々の支援に充てさせて頂きます。会員の皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。詳しくは4ページをご覧ください。

※Web版では、白黒加工前のカラーのものを一部掲載させていただいております。



写真提供：かわさきこども園

### 第12回 ホームカミングデイ開催!

参加  
無料

(一部有料)

日時

2018年10月20日(土)・21日(日)  
10時～15時30分(学園祭と同時開催)

場所

川崎医療福祉大学 厚生棟 3階レストラン



アクセスはこちらから  
<https://www.kawasaki-m.ac.jp/new/ds/>

#### Contents

会長挨拶 / 副学長挨拶 / 最近の同窓会の動き / 第11回HCD報告 / 同窓会支部の動き / 同窓生の声 / 卒業生(得)情報  
平成29年度決算報告 / 住所不明者 / 第12回HCD案内

「かわさきこども園 開園」

お問合せ先

同窓会本部宛

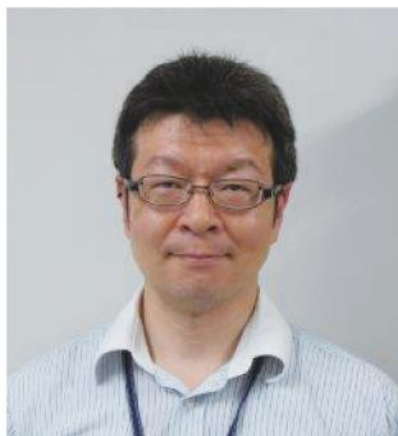
TEL・FAX：086 - 462 - 8541【月・火・水：9時～12時またはメールでお問い合わせ下さい。】  
E-mail：dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp

川崎医療福祉大学 同窓会

検索



## 会長挨拶



川崎医療福祉大学同窓会

会長 **重田 崇之**

医療情報学科 8 期生

## 就任のごあいさつと展望

平成29年度8月の臨時理事会で選任いただき、同年9月より会長に就任いたしました、医療情報学科8期生の重田崇之です。初代・尾田幸夫会長のもと創立され、二代目・河邊聡子会長がここまで築いてこられた同窓会を三代目として、さらに充実したものにしたいと考えております。理事会でお認めいただいた、副会長1名(脇本敏裕:健康体育学科9期)を含めた実行委員23名、そして理事16名の執行部メンバーで協力し、より充実した同窓会活動およびそのサポートに取り組んでいきたいと考えております。

先に、重田とは何者だ?とお思いの方もいらっしゃると思いますので、簡単に自己紹介をします。生まれは島根県、1998年に川崎医療福祉大学医療情報学科(当時医療技術学部)に進学しました。在学中は、学業面は可もなく不可もなくだったと記憶しております。部活動は演劇部「劇団結」(現在では廃部)に所属しており、学園祭での公演や老人ホームにボランティアで朗読劇を行っていたことを昨日のこのように思い出します。2002年に卒業後、地元の病院に勤務ののち本学大学院に進学、現在は川崎医療短期大学に勤務しております。なお、最近では母校である本学で非常勤で教鞭を取っております。同窓会活動は縁ありまして2013年度より同窓会役員として参加、昨年度までは本部の事務局長をしておりました。

さて、同窓会も設立25年となり、同窓生は約20,000名の大所帯となりました。岡山県内はもとより全国で活躍されている同窓生をよく耳にし、喜ばしく思っております。

現在、同窓会ではご存知の通り15の支部が設立され、その支部長および役員が活動の中心となり、様々な同窓会活動を行っております。活動については、はがきでのご連絡や同窓会ホームページを通して公開しておりますので、ぜひご都合を合わせてご参加ください。また、本部でも支部のご助力をいただきながら企画をしております。例年の企画としましては、毎年10月、学園祭と同時期ホームカミングデイを

実施しています。内容としましては、様々なセミナーを同窓生が講師になって行ったり、学生と席を並べて模擬店の出店を行ったりと、企画の幅を広げて同窓生同士、同窓生と学生との交流の場となっています。この会報に合わせて、今年のご案内が皆様のお手元に届くと思っておりますので、チェックしてみてください。

現在、同窓会は大きく人数を増やし、活動の場も広がってきています。時代の流れに合わせて、同窓会も変革の時を迎えております。いくつか同窓会の大きな流れを報告したいと思います。

ひとつは、同窓会組織および会則の変更です。先ほども述べましたように、同窓会は非常に大きな組織になり、それに合わせた組織運営をしていく必要があります。執行部を中心に、今後数十年にわたって健全な組織運営ができるよう、議論を重ねています。

次に、医療短大同窓会「松丘会」との連携活動についてです。昨年より川崎医療短期大学(以下、医療短大)より3つの学科が改組転換し、2年後には新たな学科での同窓生が誕生する予定です。なお、3つの学科だけでなく、過去にいくつかの学科が医療短大より改組し、本学の学科となっており、その卒業生が現在我々の同窓会支部を運営しております。改組元である医療短大同窓会「松丘会」は本学より20年も歴史の長い伝統の組織ですが、このような関係性もあるため、互いの同窓生の職種や背景も非常に近い支部が存在しているという状況をうまく互いに有効活用できるよう、松丘会との連携を検討しています。

限られた文字数の中ではなかなか伝わらない部分も多いと思いますが、皆様のお力を借りながら、より良い同窓会活動にするために、それを通して我々の母校である川崎医療福祉大学の益々の発展のために尽力していきたいと考えております。



## 副学長挨拶



副学長 種村 純

# 新学部の設立と「感覚矯正学科」の リハビリテーション学部への統合

同窓生の皆様におかれましてはお元気で活躍のことと存じます。一昨年より教学担当の副学長を拝命いたしております種村純と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本学は来年度より保健看護学科が医療福祉学部から独立して「保健看護学部保健看護学科」、また医療技術学部の感覚矯正学科両専攻とリハビリテーション学科両専攻がそれぞれ独立して「リハビリテーション学部理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚療法学科および視能療法学科」となります。これら看護とリハビリテーションの各分野は社会の高齢化に伴い、学問的に著しく発展を遂げております。今回の変革が社会の要請に対応し、本学のさらなる発展に寄与するものと考えております。しかしながら本学開設以来の「感覚矯正学科」という名称が残らなかったという点について、本学科の設立と発展に尽力された先生方と同窓生の皆様に一言ご説明を申し上げたいと存じます。感覚矯正学科の初代学科長である筒井純先生の文章によりますと、視覚と聴覚に関する医学は「感覚器医学」に分類されることから、視能訓練士と言語聴覚士を養成する学科に「感覚矯正学」という名称が採用されました。海外ではSensory scienceが脳機能測定法の発展とともに新展開を見せているとのことでした。しかし、本学由来の「医療福祉」という名称が全国の大学に広がったこととは相違して、「感覚矯正学」の名称が他大学に用いられることはありませんでし

た。一方、リハビリテーションの分野は発展し、文部科学省の医療職種養成課程の分類は「看護、リハビリテーションおよびそれ以外」という区分になり、この区分に基づく学部構成が他大学でも採用されてきております。

本学の今回の変革が看護およびリハビリテーション分野のさらなる発展と社会化につながることを深く望んでおります。同窓生の皆様におかれましてもご理解をいただき、今までと変わらぬご指導ご援助をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



# 最近の同窓会の動き

## 同窓会員の皆様へ

本会は、創設以来、同窓会活動の活性化を目指し、尾田元会長や河邊前会長のもと、支部の設立を推進するとともに、ホームカミングデーや会報の発行を行うなど活動の活性化に努めてまいりました。一方で、ここ数年は、財政面における運営の持続可能性にも注目し、支出や各種手続きの見直しと整理を行うとともに、これらの手続きに関係する規程の一部見直しも行ってまいりました。

そして現在、同窓会活動を未来につなげるために、この10年間でどのように活動していくかについて重田現会長のもと引き続き模索しているところです。

そこで、今後も継続的に活動を行っていくにあたり、本会の役員で検討を進めている主な事項について説明させていただきます。

## 会則の変更について

本会が創設されて23年が経ち、社会環境や大学の様子も大きく変化しました。そのうち、本会の活動に関係する内容として、個人情報取り扱いや、給与や謝礼の支払いに関わるマイナンバー制度の施行などが挙げられます。

また、開学当初は2学部6学科であったものが、現在、3学部15学科となり、また、2019年度には5学部17学科体制へ移行することが計画されています。したがって、卒業生数のさらなる増加が見込まれることから、予算規模の拡大とこれに伴うより厳格なルールの設定と運用が求められると考えております。

これまで、細かな会則の変更を行い、状況変化に対応してまいりましたが、今後、本会が持続的かつ安定的に運営されることを目指すため、このたび、大きな会則の変更を検討しております。

## 会費を中心とした収入の見直しについて

これまで、本会では、必要経費の見直しを行い支出の削減に努め、関係各位のご理解とご協力を得てきたところです。一方、収入については、川崎医療福祉大学を卒業する方に対して入会のご案内と会費の納入をお願いしておりますが、近年では、同窓会活動のメリットを十分にご理解いただけていない現状もあるせいか、納入率が年々減少する傾向にあります。これまで、本会の活動を在学生に理解していただけるよう、会計局を中心に働き掛けを行ってまいりましたが、今後も引き続き納入率が低下すれば活動の質の低下を招きかねず、現在、納入方法等の変更を検討しております。

## 短期大学同窓会(松丘会)との連携について

現在、大学には15の学科がございますが、この大半が川崎医療短期大学にルーツを持っており、卒業生の活躍の場も同じフィールドであることが多いと予想されることから、同窓生のソーシャルネットワークの益々の充実には短期大学同窓会との連携が欠かせないのでは無いかと考えております。

これまで、あまり交流が図られなかった支部もありますが、何らかの形で、本会の学科支部と医療短期大学同窓会の支部が繋がりをもって活動できるような仕組みを、今後、検討したいと考えております。

以上の3点が、現在、本会の運営における主な議題となっております。これらの事項は、本来であれば会員の皆様の総意をもって検討され進められるべきですが、会員の皆様に一堂に会していただくことは困難であることが予想されるため、各学科より選出された代表の方に理事会へ参加していただき、意見をいただいて運営を行うような心がけているところです。

本会の運営につきまして、ご意見がございましたら、学科を代表して理事会へ参加されている理事もしくは同窓会事務局(dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp)までご意見をお寄せ下さい。

皆様の力なくしては、同窓会活動は成り立たしません。どうぞ、ご理解、ご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

事務局

## 平成30年7月豪雨において被害を受けられた方々への支援について

このたびの平成30年7月豪雨によって被害を受けられた皆様に重ねて心よりお見舞い申し上げます。

微力ではありますが、被害を受けられた方々に対し、同窓会では下記の支援を実施することにいたしました。

### ●大学主催のボランティア活動への物的支援

本来であれば、被害を受けられた同窓生を対象に同窓会が直接的な支援を行いたいところですが、現在の運営体制のもとでは難しいと判断し、同窓生の居住地へボランティアに赴く学生を支援することに致しました。

具体的には、汗や汚れを拭うなど、多用途の利用が見込まれるタオルを寄付いたします。

### ●学用品が水没した学生への支援

居住する住宅が水没し、持っていた教科書等の学用品が使えなくなってしまった学生に対して、再購入の支援をいたします。

上記事業を実施するにあたり、必要となる費用につきましては、会報発行費用を削減するとともに、予備費を活用することといたします。

一方で、別途ご説明させていただいておりますように、同窓会は潤沢な資金を抱えているとはいえませんが現状です。したがって、上記事業を実施するにあたり、会員の皆様からの寄付も募りたいと思っております。皆様からいただいた寄付は上記支援にのみ充てさせていただきます。支出額を超えた金額については、「倉敷市西日本豪雨災害義援金」へ全額寄付いたします。義援金のお振り込みは、下記の川崎医療福祉大学同窓会のゆうちょ銀行の口座をお願いいたします。(締切日：2018年12月15日)

(義援金振込先)

#### ①ゆうちょ銀行からのお振り込みの場合

口座記号：15420

口座番号：19941611

口座名義：川崎医療福祉大学同窓会

(カワサキイリョウフクシダイガクドウソウカイ)

#### ②ゆうちょ以外の銀行からのお振り込みの場合

店名：五四八(ゴヨンハチ)

店番：548

種目：普通預金

口座番号：1994161

口座名義：川崎医療福祉大学同窓会

(カワサキイリョウフクシダイガクドウソウカイ)

なお、振込手数料はご負担いただきますようお願い申し上げます。

また、本会への寄付は税控除の対象外となります。領収書の発行を希望される方は、①振込日、②領収書の宛名③領収書送付先住所④電話番号⑤寄付額⑥振込人名⑦振込先金融機関名・支店名を記して同窓会事務局宛 (info-ds@mw.kawasaki-m.ac.jp) にメールにてご連絡ください。

今回の支援事業についての会計報告は次年度の会報にて行わせていただきます。また、報告では、寄付金総額のみのご紹介とし、寄付を頂いた方のお名前はご紹介いたしませんので、予めご承知おき下さい。



# かわさきこども園

## 開園



かねてより、保育士・幼稚園教諭を養成する学園として附属の実習施設が望まれていた中、倉敷市の整備事業として採択され、「幼保連携型認定こども園」開園に向けての準備が進められました。平成29年3月末から約1年間にわたる工事も完了し、平成30年4月1日、「かわさきこども園」の開園式が執り行われました。

開園式には、来賓として伊東香織市長を始め倉敷市の関係者、関係団体の方々のご臨席をいただき、川崎誠治理事長の思いのこもった挨拶に始まり、三宅美智子園長の挨拶、ご来賓からのご祝辞と続き、最後は子ども医療福祉学科2年生の有志による「園歌」の合唱で締めくくられました。また、式の終了後には内覧会を行い来賓の方々に園内の各施設・設備を紹介しました。

この園舎は、医療福祉大学の北側に隣接した約2,000坪の広々とした敷地に建設され、鉄筋コンクリート2階建てで、こども園とは思えないほどの開放的な空間で構成され、子どもたちの伸び伸びとした成長を象徴しています。開放的な構造ではありながら、電子錠や防犯カメラ等を採用することで、子どもの安全・安心にも十分な配慮がなされています。

かわさきこども園では「人間をつくる 体をつくる 生涯にわたる知の基盤をつくる」という教育理念のもと子どもたちの健やかな成長を支援するとともに、医療福祉大学の子ども医療福祉学科をはじめ管理栄養士や看護師など様々な医療福祉の専門職を目指す学生たちの実習の場としても期待が持たれます。





## 報 告

第11回 川崎医療福祉大学同窓会

## ホームカミングデイ

2017年10月21日(土)・22日(日) 時間 10:00~15:30 場所 川崎医療福祉大学 厚生棟3階レストラン

昨年度のホームカミングデイは台風の接近により学園祭の実施が危ぶまれるなかの開催となりました。両日とも不安定な天気であったにもかかわらず多くの方にご参加いただき、昔話や近況報告に花をさかせ、同窓生間の親睦を深めていただくことができたのではないかと思います。

また、セミナーをはじめとする各種イベントにも多くの方にご参加いただきました。あいにくの空模様ということもあり満員御礼とはいきませんでした。参加された方にはご満足いただくことができました。

最後に、運営にご協力いただきました会員の皆様には感謝申し上げます。



## 21日(土)の参加人数

参加者..... 56名

## 22日(日)の参加人数

参加者..... 45名

\*2日とも参加された方は、それぞれの日でカウントされています。

## 開催されたイベント





## 子ども運動教室

川崎医療福祉大学 医療技術学部 健康体育学科の後藤大輔先生をお招きして実施しました。苦手だった縄跳びができた、友達と一緒にとりくむ課題が面白かったなど、子ども達のはつらつとした表情と笑い声であふれた楽しいセミナーでした。



## ベビーマッサージ

臨床栄養学科6期生の三宅奈々絵氏（ロイヤルセラピスト協会所属）赤ちゃんのリラックスを促し絆を深めるスキルを身につけ、母子ともにスッキリした笑顔でお帰りいただいた様子が印象的でした。



## 模擬店

今年度は、同窓生の親睦とホームカミングデイ事業における会計収支の改善を目的として、学生に交じって模擬店を出店いたしました。販売商品は「肉丼」です。ホッカホッカのご飯に岡山産ピーチポークを使用した「アタマ」をのせて、皆様に美味しく召し上がっていただきました。

調理は臨床栄養学科、チラシのデザインは医療福祉デザイン学科の同窓生にお手伝い頂きました。また、その他にも肉丼の販売には多くの同窓生にお手伝いいただきました。ありがとうございました。

また、1つのイベントを通じ、学科を超えて親睦が深まったことに感謝です。

## カラーセラピー

保健看護学科3期生のおおもとわかこ氏（カナダセンセーションカラーセラピスト・カラー心理カウンセラー）カラーボトルを使って思考の整理をしていくカウンセリングセッションを受けて、「迷っていることがあったけど、セッションで自分の気持ちに整理がついた。」「背中を押されました。」などの感想をいただきました。



## ストレッチポール

健康体育学科11期生の請川真司氏参加者の中にはセミナー後ストレッチポールにハマった方もいたようです。





# 同窓会支部の動き

## 関東支部

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。関東支部支部長の山形です。

関東支部では、昨年度の7月に岡山県と鳥取県のアンテナショップである「とっとりおかやま新橋館」のイベントスペースにて、シンポジウム「医療福祉アップデート～多様な職場から明るい未来を考える～」を開催しました。医療福祉分野で活躍する卒業生6名から話題提供をいただき、来場された皆さんとともに、これからの医療福祉について考える有意義な時間となりました。



また、12月には屋外へ飛び出して、舎人公園のバーベキュー場にて日中のアウトドア懇親会を開催しました。ご家族連れも参加可能としたところ、お子様連れも多数ご参加いただき、大変賑やかな会となりました。



今年度も年2回の支部会開催を計画しています。子育て中のご家族にも参加していただきやすい会を目指して、託児サービスの利用も計画しておりますので、ぜひご参加ください。

関東支部では、学科を越えた交流や同じ地域で暮らす同窓生との新たな繋がりが生まれることを期待して活動をしています。今後の活動は、Facebookグループ（川崎医療福祉大学 同窓会 関東支部）でも発信していきますので、Facebookをご利用の方は、ぜひグループにご参加ください。規模としては小さな関東支部ですが、これからもアクティブに活動していきます。何かご要望等ございましたら同窓会（dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp）までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

健康体育学科10期生 山形 高司

## 広島県支部

同窓生の皆様は、元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。広島県支部支部長の西村一樹です。

さて、広島県支部では、平成30年1月27日に広島県全域を対象にした同窓会を開催しました。今回もスペシャルゲストに恩師4名（感覚矯正学科・林泰子先生、健康体育学科・藤原有子先生、医療福祉学科・小田桐早苗先生、医療福祉デザイン学科・岩藤百香先生）をお招き致しました。総勢17名の同窓生が参加し、懐かしい顔と近況報告などを話題にお酒も進みとても盛り上がりしました。



広島県支部は、情報交流会などを積極的に行いながら、同窓会全体、川崎医療福祉大学を盛り上げていきたいと考えております。

広島県支部同窓会の日時が決定しておりますので、お知らせ致します。広島県全域を対象にした広島県支部会を1月26日（土）12：30～昼の部を、18：00～夜の部を開催する予定です。今回もスペシャルゲスト（恩師）を招待する準備をしております。詳細については、郵送にてご連絡させて頂く予定です。お子様連れでもご参加して頂けるような会を目指します。皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。現在広島に住んでいなくても、実家が広島県や広島県支部会に参加してみたい同窓生など気軽にご参加ください。また、広島県支部に対するご意見、ご要望などは、同窓会（dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp）までご連絡ください。

健康体育学科9期生 西村 一樹

## 九州支部

こんにちは、九州支部長 医療福祉学科1期生の藤田です。宜しくお願いします。

九州支部の代表として、昨年はホームカミングデイの御手伝いも行いました。母校での学園祭は、非常に懐かしさを感じた時間でした。九州支部は、年に1回の同窓会開催予定としています。開催時は、各自の近況報告は勿論、参加者自身の心身の安らぎと共に情報発信の貴重な時間でもあります。コミュニティ手段として、facebookを使用しているやり取りも開始しています（川崎医療福祉大学同窓会 九州支部）。同窓会の開催に関しては、同窓会からのハガキ等をご参照ください。不参加の場合も近況報告を往復葉書に記載して頂ければ、代読可能です。九州支部に対する御要望も、同様に記載して欲しいです。

なお、九州支部参加規則に、制限はありません。転居等の場合で届いていないケースもあります。HPの御確認をし、御相談下さい。同じ時を過ごした仲間や先輩・後輩と楽しい時間を過ごして頂ければ幸いです。

御質問・御要望等は、（afujita0614@gmail.com）まで。

医療福祉学科1期 藤田 曜生



## 医療福祉学科支部

現在、医療福祉学科支部は、毎年2回大学在校生との交流会を実施してきました。6月頃に「4年生とOBOGによる就職懇談会」を開催し、11月頃に「3年生とOBOGによる進路・仕事・就職について先輩に相談する会」を開催しています。毎回、30名以上のOBOGが在校生の為に駆けつけてくれています。在学生からは、実習や就職、仕事について通常のセミナーでは聞けないことを先輩から聞くことができ、また卒業生も在学生の熱意を感じるとも有意義な時間を過ごすことができています。そして、共に会の後には、教職員との交流会も企画され、毎年卒業生の参加も増え、ネットワークづくりや情報交換にもなっています。



長年にわたり支部長を務めさせていただきましたが、今後は支部活動事務局を学科内の小田桐先生（副支部長）に引き継ぎ、教職員、在学生、卒業生の関係がより密になるものと思われまます。

これからは、もっと若いOBOGが中心となり、さらに同窓会活動を盛り上げていただきたいと思います。

医療福祉学科2期生 三石 哲也

## 医療福祉デザイン学科支部

医療福祉デザイン学科（旧 医療福祉環境デザイン学科）卒業生の皆さま、お元気にお過ごしでしょうか。デザイン学科支部では、「LINE@」サービスを利用した連絡網を運用しています。まだまだ本格的な運用には至っていませんが、皆さまにもっと気軽に同窓会やホームカミングデイ、卒業制作展、学生の作品展、講演会、ニュースなど楽しい情報をお送りしたいと考えております。今年、この連絡網を使って同窓会を開催し、お世話になった先生方と楽しい時間を過ごしたいと考えております。現在は、100名の卒業生にご登録をいただいております。デザイン学科の情報を折にふれてタイムラインに発信しています。登録がまだの皆さまにおかれましては、ぜひ支部長までご連絡ください。詳しい登録方法をご案内いたします。

また、週1回のペースで更新されている学科のブログでは、後輩たちや先生方の日々の様子が垣間見られ、懐かしい気持ちになること請け合いです。【医療福祉デザイン学科ブログ】で検索いただくとトップに表示されますので、こちらも是非チェックしてください！記事をきっかけに、デザ科へお訪ねくださるのも大歓迎です。

ご意見・ご要望・ご質問などございましたら、支部長の岩藤百香（1期）までお気軽にご一報ください。（メールアドレス：m-iwadou@mw.kawasaki-m.ac.jp）今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

医療福祉デザイン学科1期生 岩藤 百香



## 医療秘書学科支部

医療秘書学科卒業生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

医療秘書学科支部は昨年、卒業生間が情報交換・親睦を深めることのできる場や、現在の医療秘書学科の情報などを発信する場として設立し、2年目を迎えました。

今年度の活動は、医療秘書学科オリジナルホームページの中で卒業生へ向けた情報発信、福祉大学のオープンキャンパスの学科説明で卒業生サポーターとして携わる予定です。

現在医療秘書学科では、医療現場で働いている社会人で、よりハイレベルな専門性を修得したいと考えている方を対象に、働きながら学べる「クリニカルセクレタリー育成プログラム」を開講しています。卒業生にも学びなおしの機会を提供しておりますので、興味のある方は是非ご利用ください。

医療秘書学科支部に対するご意見・ご要望等ありましたら事務局 (msa@mw.kawasaki-m.ac.jp) までご連絡ください。

医療秘書学科1期生 湯浅 加奈子（旧姓：岡）

## 医療福祉経営学科支部

医療福祉経営学科支部長で2期生の森脇亮太です。医療福祉経営学科の同窓生と教員の方々が参加し、相互の教養と親睦を図り、一人ひとりが学科の発展に貢献できるような同窓会を開けるよう活動をしていき、将来的には同窓会を通して社会貢献に取り組むと共に、有機的な協力関係を構築していけたらと思います。そのためには、当面、人が多くの集まるような同窓会を目指していき、次に、同窓会として今後学科に対してどの様な支援が出来るか、多くの方々の意見を取り入れ実行していきたいと思っています。今年度は秋季に第5回目の同窓会、医療福祉経営学科のセミナーを行う予定です。同窓生の皆さまにはその際には多数のご参加をお願いいたします。

また、同窓会以外でも多くの同窓生の参加できる事業や在学生との交流を積極的に展開していこうと思いますので、同窓生各位のご支援とご協力をお願いいたします。

医療福祉経営学科2期生 森脇 亮太

## 医療福祉マネジメント学科支部

医療福祉マネジメント学科卒業生のみなさま、こんにちは。みなさまにおかれましては、医療・福祉・マネジメント等の各分野でご活躍のことと思います。

さて、川崎医療福祉大学同窓会支部として、支部を設立し、7年が経過しました。本支部設立の目的として、医療福祉マネジメント学科卒業生の間で親睦を深め、情報交換を行うことがあります。これまで、医療福祉経営学科と共催で、卒業生のための公開セミナーおよび懇親会を開催しました。

また、上記の活動に加えまして、医療福祉マネジメント分野への就職を希望する後輩に対する支援も本支部の活動目的です。こちらは、後輩の就職支援を行う事により、医療福祉マネジメント分野のより一層の発展を目指すものです。

今後も、同窓生が集まれる機会を作りたいと考えておりますので、下記までご意見、ご要望等を伺えたらと存じます。

医療福祉マネジメント学科支部長：

平田智子 (hirata-t@mw.kawasaki-m.ac.jp)

医療福祉マネジメント学科1期生 平田 智子



## 臨床栄養学科支部

平成29年度は、7月15日に松枝秀二先生定年退職記念合同同窓会を川崎医療短期大学栄養学科と開催しました。本学科6期生で、消費者省食品表示企画課(当時)増田利隆氏より「管理栄養士は、何をすべきか？どうするべきか？～管理栄養士を取り巻く国の動きから考える～」の講義に引き続き、本学名誉教授の松枝秀二先生より「スポーツ栄養について」と題し、先生のこれまでの研究生活や食事や筋肉等について拝聴しました。その後、先輩・後輩との情報交換会で和やかに閉会しました。



恒例の2次会は、大学近くの夢路(ゆめじ)ではなく、倉敷駅近くにある佑明次(ゆめじ)へ移動し、近況報告だけでなく、テーブルごとの即興の出し物もあり、美味しいお食事とお酒で、楽しいひと時を過ごしました。

このように短大との合同同窓会を開催しておりますが、同期生のみでの同窓会の開催も支部としてサポートさせていただきます。何かございましたら、臨床栄養学科 藤澤(2期生:旧姓新田) ☎ 086-462-1111(内線54939)までご連絡ください。

臨床栄養学科2期生 京山 まさみ

## 医療情報学科支部

「卒業から10年経つけど、皆元気になっているのかな」、「憧れの人、同じ学科の先輩に会いたい」、そう思う方は、一度同窓会に足を運んでみては、いかがでしょうか。医療情報学科支部では、医療情報学科卒業生および医療情報学専攻大学院修士を対象に2年に1回、同窓会を開催しています。今年は、同窓会開催の年です。過去3度開催し、約100名近い参加者がいた回もあります。参加者から、「憧れの人や先輩に会えて良かったです」、「あの楽しかった学生時代に帰った様な気がしました」「次回も参加します」と沢山の感想をいただきました。同窓会の開催時には、お知らせのハガキが自宅に届きますので、お気軽にご参加下さい。皆様と一緒に、懐かしの恩師や旧友との親睦を深めませんか。

医療情報学科10期 山上 峰生

## 健康体育学科支部

### 健康体育学科同窓生の皆さまへ

平成31年2月16日(土)に「運動指導に関連した講習会(実習・講義)」を開催します。詳細につきましては決まり次第、健康体育学科支部ホームページ(<http://kumwkontaibandog.seesaa.net/>)に掲載します。

※講習会は、健康・体力づくり事業財団に「健康運動実践指導者・健康運動指導士登録更新講習会」として申請します。

健康体育学科1期 青山 賢吾

## 保健看護学科支部

保健看護学科をご卒業のみなさま、毎日暑い日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。3期生の白岩(旧姓:上崎)です。

保健看護学科支部では昨年度、学科の卒業式で祝花を贈りました。卒業式に文字通り花を添えることとなり、卒業生のみなさんにも喜んでいただけたのではないかと考えております。

また前年度に引き続き、ホームカミングデイ開催のお手伝いもしました。当日はあいにくの雨でしたが、お子さん連れの同窓生も多く和やかな雰囲気でした。今回初めてカラーセラピーの資格を持つ本学科の卒業生を講師としてお招きしました。好評につき今年度も開催します。興味がある方はぜひ10月の学園祭にお越しください。

さて、看護職は一生学び続ける職業ですが、もし今の自分に悩んだり立ち止まったりしておられるようでしたら、ぜひ一度ご連絡ください。また、「母校に久しぶりに立ち寄ってみたいな」というときにもご相談ください。

最後になりましたが、運営に関するご意見やご要望などございましたら、白岩(c-shiraiwa@mw.kawasaki-m.ac.jp)までお気軽にご連絡下さい。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

保健看護学科3期生 白岩 千恵子

## 感覚矯正学科支部

ご無沙汰しています。言語聴覚専攻1期生の川上(旧姓:高原)です。皆さんいかがお過ごしでしょうか?昨年度は7月に広島県で3期生が店長を務める(!)焼き鳥屋さんで同窓会を開催しました。田淵先生にもご参加いただき、懐かしい話や最近の大学の話で盛り上がりました。毎年開催地を変えて、同窓会を企画しており、今年度は9月8日(土)に大阪あたりで開催予定です。今年度は現役生にも声をかけて、就職・求人斡旋ができればと考えています。この会報がお手元に届くまでにはお知らせができていけばよいのですが・・・(本日、5月29日です)・・・頑張ります。これからも感覚矯正学科卒業生の絆を深めるべく盛り上げていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

Facebookにもグループを作っています。非公開ですのでメールでお問い合わせください。



2017.7.29 於 大吉の場店(広島市)

感覚矯正学科同窓会 e-mail: sensory-reunion@mw.kawasaki-m.ac.jp

感覚矯正学科支部1期生 川上 紀子



## 同窓生の声

- ① 学生時代に所属していた部活動・サークル活動中にあったエピソード。
- ② 大学時代にあった思い出話。
- ③ 最近あった出来事で楽しかったことや考えさせられたこと。
- ④ 次号の会報に原稿を書いていただく方を推薦してください。  
どのようなつながりの方ですか? (学科・学部・サークル)

医療情報学科 11期生  
木下 菜穂 (櫻村)



- ① 部活・サークルには所属していませんでしたが、友達の野球サークルにビデオカメラを持って見に行っていました。何気ない会話も撮れているのですが、その中に嬉しいセリフが入っていて(笑)・・・一生の宝物です。
- ② 診療情報管理士の資格を取得するために入学し学んでいましたが、向上心がある友達の影響を受け、教員免許も併せて取得することができました。母校へ教育実習に行くことができたのは私にとって誇りです。

卒業旅行では仲よし8人でハワイへ行きました。現地で同学科の別グループ8人と合流して、お洒落なお店で一緒にご飯を食べるなど、最高に楽しかったです。

- ③ 社会人になってから15年以上、日々友達の大切さに気づかされます。仕事と家庭の両立で、しんどいな〜という時もありましたが、相談したり、愚痴を聞いてもらったり、いつも友達に支えられています。大学時代の友達は、社会人として、母として、人として尊敬できる友達ばかり、その生き方に今でもいい刺激を受けています。  
就職や結婚で離れ離れになり、タイミングを合わせるのは難しいかもしれないけれど、会える時にはしっかり会っておきたいし、会っておかないと、きっといつか後悔するんじゃないかなと思う今日この頃です。
- ④ 渡邊 裕之 (医療情報学科 11期)  
学科の友人の一人。 頼りになるお兄さんです。

健康体育学科 17期生  
中本 秀幸

- ① 私は男子バレーボール部に4年間所属していました。部活動では上下関係や自分たちで考えて行動すること、仲間と1つの目標に向かって努力することを学びました。  
入部当初は3部リーグでしたが、1部昇格を目標に仲間とともに練習に励んでいました。1年の春リーグで2部に昇格し、2年の秋に見事1部へ昇格することができました。  
また、1部リーグでは個人賞も獲得することができました。これは仲間とともに1つの目標に向かって努力した結果であり、とても良い思い出です。
- ② 健康体育学科では1年の夏に遠泳実習がありました。私は泳ぐことが苦手です。入学当初から遠泳実習をととても不安に思っていました。実習では先生方をはじめ、大学院生の方々、同じ学科の仲間の指導や励まして何とか3時間の遠泳を完泳することができました。

完泳したことでとても自信になり、学生時代でもっとも記憶に残っている実習です。

- ③ 私は現在、公益財団法人岡山市ふれあい公社の岡山市ふれあい介護予防センターという部署で勤務をしています。岡山市ふれあい介護予防センターでは、「あつ晴れ!もも太郎体操」という岡山市オリジナルの体操を平成25年に作成し、体操の普及・啓発をしています。  
先日、あつ晴れ!もも太郎体操の交流会がイオンモール岡山の未来ホールで実施しました。約500名の方が参加され、とても盛大に会を終えることができました。参加されている方の元気な様子や体操に取り組んで本当に良かったという声を聞き、嬉しくなり、同時に現在の仕事をして良かったなと思えた瞬間でした。
- ④ 矢島 大樹 (健康体育学科)  
学科・ゼミの後輩



健康体育学科 18期生  
和田 拓真



- ① 4年間、ハンドボール部に所属していました。4年間通して1部昇格の経験から降格まで色々な喜び、悔しさを経験しました。しかし、先輩、同期、後輩と仲間に恵まれ、悔しい時も共に乗り越える仲間ができたことが良い思い出です。
- ② ゼミ活動で、「自閉症児のための水中運動教室」、「岡山県障害者水泳教室」、「中高年者のための水中運動教室」に関わら

せていただきました。指導者として、いかに分かりやすく説明し、運動することの楽しさを伝えることの難しさを感じ、頭を悩ませ、試行錯誤したことが一番印象に残っています。

- ③ 昨年度から、健康体育学科の教員として着任しております。ここ数年、良い成績を残せていないハンドボール部の監督・コーチとして、週3回の少ない時間ですが、男女ともに1部昇格、インカレ出場を目標に指導を行っております。ハンドボール部の躍進を期待してください！
- ④ 林 大樹（健康体育学科）  
同じ学科の同級生です。いつも一緒にいたメンバーの一人です。

医療福祉環境デザイン学科  
（プロダクトデザイン専攻）5期生  
坂根 秀子



- ① 学友会で学祭の時にたこ焼きの屋台をしました。普段はあまり話さない他の学科の同級生や先輩達と一緒にたこ焼きを焼く中でいろんな話ができたととても楽しい思い出です。  
ラグビー部のマネージャーも共に一年生の時にしていました。他校への練習試合に一緒に行った時は、いつもとは違う雰囲気の中で練習する光景が新鮮で、貴重な経験だったと思います。

- ② 大学の4年間は沢山の思い出があって言い尽くせませんが、やはり同じデザイン学科のみんなと一緒に課題に行事に向き合っ取り組んでいたことが、とても楽しく大切な思い出です。その中でも卒業制作は自分の決めた課題と向き合い、作り上げていったのが、大変でしたが今につながっています。
- ③ 大学を卒業して、社会に出てからも卒業生の方や先生方、在学生の方と出会う機会があり、世間は狭く繋がっているなあとしみじみ思います。出会うたびにみんな頑張っているなあと励まされ、また自分も頑張ろうと思えます。





# 卒業生 得 情報

既に終了しているものがあります。ご了承ください。

## 医療福祉学科

### 社会福祉士・精神保健福祉士 全国統一模擬試験 本学会場のご案内

以下の日程で学内で受験できます。

受験を希望される方は各自でお申し込みください。

○社会福祉士・精神保健福祉士（共通）

日時：10月13日（土）9：30～16：00

会場：4603教室

○精神保健福祉士（専門）

日時：10月15日（月）13：00～16：00

会場：4302教室

本模擬試験専用ホームページ <https://www.spw-mosi.com/exam/>

主催：日本ソーシャルワーク教育学校連盟

## 臨床心理学科

### 《PSW 交流会》

日時：平成30年9月1日（土）13：00～15：00

場所：川崎医療福祉大学 5階 東ウイング2

臨床心理学科 実習室

内容：臨床心理学科を卒業され、精神保健福祉士として活躍されている方と学科教員との交流を通して、様々な情報交換をしています。日々の業務のお話などぜひお聞かせください。

問い合わせ先：臨床心理学科 齊藤（yumi-sao@mw.kawasaki-m.ac.jp）

### 《学科公開セミナー》

日時：平成30年9月15日（土）10：00～11：30

場所：川崎医療福祉大学 講義棟 3601教室

テーマ：『眠りと健康 打倒！睡眠負債!!眠りの借金、ストップ!眠りの借金、返済!』

講師：保野 孝弘 学科長・教授

### 《大学院説明会》

大学院入試にむけ、今年度2回目の専攻説明会を開催いたします。

（第1回目は7月22日(日)に終了いたしました。）

日時：平成31年1月12日（土）13：00～

場所：川崎医療福祉大学 川崎祐宣記念講堂2階会議室

大学院受験をお考えの卒業生さんは是非ご参加ください。修了生さんの飛び入りも大歓迎です。

また、質問がおありの方は随時学科までご連絡ください。

## 保健看護学科

保健看護学科では、卒業生の皆さんのキャリア形成を応援しています。看護研究や教育に関心のある方、また次のステップアップを考えておられる方は、ぜひ保健看護学科までご連絡ください。

（連絡先：保健看護学科支部 白岩 c-shiraiwa@mw.kawasaki-m.ac.jp）

卒業生が参加できる講演会やセミナー等を開催する際は、同窓会のサイトにアップしますので、関心のある方はチェックして下さい。

## リハビリテーション学科

### リハビリテーション学科 第20回同窓会開催のご案内

今年もリハビリテーション学科の同窓会（講演会を含む）をホテルグランヴィア岡山にて開催します。

日時：平成30年10月6日（土）

会場：ホテルグランヴィア岡山

タイムスケジュール：受付 13：45～14：15

総会 14：15～14：45

講演会 15：00～17：00

懇親会 17：30～19：30

講演会講師：竹林崇先生（作業療法専攻5期卒業生）、

前谷涼子先生（理学療法専攻12期卒業生）

詳細はリハビリテーション学科同窓会会員向け案内状をご参照下さい。

問い合わせ先：

リハビリテーション学科同窓会事務局（moakiko@huhs.ac.jp）もしくはリハビリテーション学科（reha@mw.kawasaki-m.ac.jp）までメールにてお問い合わせ下さい。

## 医療秘書学科

(1) 日本医療秘書実務学会第9回全国大会

日時：平成30年9月8・9日（土・日）

会場：九州共立大学

（福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8）

詳細は、<http://jsams.jp/wp/> に掲載しています。

(2) クリニカルセクレタリー認定試験

第11回認定試験 平成30年10月14日（日）

申込締切 9月30日（日）

第12回認定試験 平成31年3月9日（土）

申込締切 2月23日（土）

会場：6108実習室、6105実習室

受験対象者：クリニカルセクレタリー養成プログラムコース研修修了者

受験申込等の問い合わせ先：医療秘書学科準備室



## 医療福祉デザイン学科

医療福祉デザイン学科FD研修会および  
ホスピタルデザイン研究会  
秋のワークショップ開催

目まぐるしく医療が進歩する中で、医療に従事する者や患者がかかえる不便、不満も跡を絶ちません。医療機器・器具のみならず、療養生活環境においても、改良を加えたいと思う「ニーズ」は山積みです。例えば、車椅子の点滴台設置補助具など、考案されているものは使い勝手が悪いと不評です。ちょっとしたものから高度先進医療まで、適用範囲は無敵大です。しかし、どうすればいいのか？

誰に相談すればいいのか？ 誰が解決してくれるのか？このような「ニーズ」に応え、「ものづくり」を「医療」に融合させ、人と物の交流につなげることによって得られる効果等、これからの医療福祉デザイン分野における学生教育について模索検討する機会を設けます。

<開催日時> 2018年9月1日(土) 9:00~12:00

<場 所> 川崎医療福祉大学(岡山県倉敷市松島288)  
1357-1教室

<参加者> 医療福祉デザイン学科教職員・学生など約50名の  
予定

<講 演>

「(仮題)院内で活かせるものづくりテクニック」

岡山県立岡山工業高等学校 デザイン科 山形 泰一 氏

<講師プロフィール>

山形 泰一(やまがた やすかず)

岡山県立岡山工業高等学校 デザイン科 実習教員兼講師。

ユニバーサルデザインの視点でハイレベルな立体作品を制作し、学会・展覧会にて発表。

<お申込み・お問合せ>

design@mw.kawasaki-m.ac.jp

## 医療情報学科・医療秘書学科

## 診療情報管理士認定試験受験希望者向け情報

今年度診療情報管理士認定試験の受験を希望されている方は、

願書取寄せ方法、模擬テストや勉強会等の各種支援のご案内をお送りしますので、8月末日までに、学科名、氏名、卒業年、添付ファイルが受信できるメールアドレスを、渡邊までメールでお知らせください。

今年度より診療情報管理士のカリキュラムおよび教科書が改訂されました。それに伴い、試験内容も変わりますので、受験希望者の方は、大学で実施する模擬テストや勉強会に参加してから受験することをおすすめします。

カリキュラム改訂につきましては、以下のURLからご確認ください。

<http://www.jha-e.com/>

ご不明な点がございましたら、渡邊までメールもしくはお電話でご連絡ください。

連絡先：医療情報学科 渡邊佳代(診療情報管理士担当)

TEL: 086-462-1111(内線54918、54410)

## 医療福祉マネジメント学部

平成30年度 川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部  
医療マネジメント研修セミナー

【研修セミナー講師】



宮原 勲治

元大博士(医学)  
元大MBA(経営学専攻)  
川崎医療福祉大学医療福祉経営学  
部医療経営学(医療経営専攻) 准教授  
元日本支那経済学協会副会長  
認定医療経営学コンサルタント



山本 智子

元大MBA(経営学専攻)  
川崎医療福祉大学医療福祉経営学  
部医療経営学(医療経営専攻) 教授



谷川 智宏

元大MBA(経営学専攻)  
川崎医療福祉大学医療福祉経営学 講師

医療現場において医療マネジメントに必要な、具体的に実践的な手法を身につけていただくための研修セミナーです。医療経営の基本として病院経営管理指標を用いた財務分析入門、医療情報を活用するためのビジネスインテリジェンスシステム「Tableau」や、地図上に情報を表示するGISの操作入門、経営戦略の策定方法、チーム医療の実践的マネジメントに必要な知識と技術をわかりやすく解説・実習します。

【受講対象】

医療現場の管理者、医師、看護師、およびすべての医療従事者

【研修内容】

第1日(土曜日)

10:00~13:00(座学)

医療経営分析入門:病院財務諸表の分析

14:00~17:00(実習)

医療情報活用のためのシステム「Tableau」操作入門

Tableauを用いた病院経営管理指標の経時的分析とベンチマーク分析

第2日(日曜日)

10:00~12:30(座学)

組織コミュニケーション/マネジメント

医療チームの育成と組織成熟度

13:30~17:00(実習)

医療BSC(戦略マップ作成、KPI設定)

【開催日程】 ①平成30年 7月28日(土)~29日(日) 10:00~17:00 ※①~③とも同じ内容です  
②平成30年12月15日(土)~16日(日) 10:00~17:00 (土・日の内容が入れ替わります)  
③平成31年 2月16日(土)~17日(日) 10:00~17:00

【研修会場】 川崎医療福祉大学 6階西 6105教室  
〒701-0193 岡山県倉敷市松島288

【研修費用】 無料

【定 員】 20名

【研修セミナー申し込み方法】

申込締切: ①平成30年 7月23日(月)

②平成30年12月10日(月)

③平成31年 2月11日(月)

申込方法: 下記本学ホームページからお申込みください。

[https://www.kawasaki-m.ac.jp/msa/?page\\_id=594](https://www.kawasaki-m.ac.jp/msa/?page_id=594)



## 図書館

## 図書館からのお知らせ

卒業時に配布されたKAWASAKI CLUBカードを持参していただくと、川崎医療福祉大学附属図書館はもとより、川崎医科大学附属図書館、川崎医療短期大学附属図書館もご利用になれます。図書館により、利用時間や利用手続が異なりますので、ご利用の際は事前に各大学図書館のホームページ等でご確認ください。

なお、川崎学園及びその関連施設の現職教職員の方、在学中の学生、大学院生の方は、KAWASAKI CLUBカードではなく教職員証、学生証でご利用ください。

毎年、学園祭と同時開催の同窓会ホームカミングデイには、卒業アルバムの提供等で協力させていただいています。ホームカミングデイにご参加の折には、ぜひ図書館へもお立ち寄りください。





## 平成30年度 川崎医療福祉大学公開セミナー

| 学部             | 学科                        | 開催日   | テーマ及び内容  | 講師   | 対象   | 定員     | 参加費    | 場所             | 連絡先  |
|----------------|---------------------------|---|--|--|--|--------|--------|----------------|--|
| 医療福祉           | 臨床心理                      | 9月15日(土)<br>10:00~11:30   | テーマ:「眠りと健康 打倒!睡眠負債!!<br>眠りの借金、ストップ!眠りの借金、返済!!」<br>内容:ちょっとした寝不足が日々たまっていく、そして、心身に悪影響が・・・、その名も、「睡眠負債」。いわば、「眠りの借金」!まず、「睡眠負債」とは、何かをお話しします。次に、「眠りの借金」をためないためには、どのような習慣が大切をお伝えします。最後に、たまった「眠りの借金」の返し方をご説明します。クイズ、講師の歌などをまじえて、わかりやすく、たのしく進めます。 | 臨床心理学<br>学科長・教授<br>保野 孝弘   | 一般   | なし     | 無料     | 講義棟<br>3601教室  | 臨床心理学<br>事務室 白神<br>〒701-0193 岡山県倉敷市松島288<br>TEL:086-462-1111 (内線54556)<br>E-mail:psycho@mw.kawasaki-m.ac.jp<br>※事前申込歓迎(資料準備のため)。<br>メールかハガキで氏名とご所属をお知らせください。       |
| 医療技術           | 健康体育                      | 後期:10月2日,<br>9日,16日,23日(火)<br>10:00~12:00                                   | 「中高年者のための水中運動」   | 教授<br>小野寺 昇  | 地域の皆様  | 各30名   | 1回500円 | 福祉大<br>温水プール   | 健康体育学科<br>TEL 086-462-1111<br>内線 54531 (健康体育学科実習室)<br>締切 セミナー各日の前日   |
|                | リハビリ<br>テーション学科<br>作業療法専攻 | 10月21日(日)<br>13:30~15:10  | 作業療法(OT)の魅力について  | 作業療法専攻教員   | 岡山県内の中<br>学・高校生、ご<br>家族、教員、在<br>校生の出身高校          | 100名程度 | 無料     | 本館棟<br>6201教室  | リハビリテーション学科作業療法専攻<br>(担当:大野)<br>〒701-0193 岡山県倉敷市松島288<br>TEL:086-462-1111 (内線54832)<br>E-mail:reha-ot@mw.kawasaki-m.ac.jp<br>※氏名、年齢、学校名、連絡先を記載し<br>てメールでお申し込みください。 |
| 医療福祉<br>マネジメント | 医療福祉経営<br>医療秘書<br>医療情報    | ②12月15日(土)、<br>16日(日)<br>10:00~17:00<br>③2月16日(土)、<br>17日(日)<br>10:00~17:00 | チーム医療のための医療プロ<br>ジェクトマネジメント研修セ<br>ミナー  | 医療福祉経営学<br>学科長・教授<br>宮原 勲治<br>医療秘書学<br>学科長・教授<br>山本 智子<br>医療情報学<br>講師<br>谷川 智宏 | 医療現場の管理<br>者、医師、看護<br>師、事務職員お<br>よびすべての医<br>療関係者 | 各20名   | 無料     | 本館棟<br>6105実習室 | Webサイト:<br>https://w.kawasaki-m.ac.jp/msa/?page_<br>id=594<br>締切:②12月10日(月)<br>③2月11日(月)   |

### 卒業生の皆さまへ

## ～母校の大学院で、もう一度学んでみませんか～

本学大学院では、すでに社会で活躍されている皆さま方に学びの場を広げるため、「教育方法の特例措置」と「長期履修学生制度」を設けております。また、修士課程の入試では、社会人の方が受験しやすいように、英語の筆記試験が免除となる社会人向けの出願区分(社会人出願)もあります。

|  |  |
|--|--|
| <b>教育方法の特例措置</b><br>[ 職業を有している等の事情により、通常の授業時間帯での修学が困難であると認められる大学院生対象 ] | 通常時間帯(月～金曜日1～5時限(8:45～17:35)、土曜日1～2時限(8:45～11:55))以外の下記の時間帯においても授業を開講<br><<月曜日～金曜日>> 6～7時限(18:00～21:10)<br><<土曜日>> 3～4時限(12:45～15:55)<br>※一部の授業科目では認められない場合があります。                              |
| <b>長期履修学生制度</b><br>[ 職業を有している等の事情により、定められた修業年限では大学院の修了が困難な者対象 ]        | 修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを認める制度(修士課程では最長4年、博士後期課程では最長6年)<br>◆本制度の適用を申請し認められた場合、納入する授業料総額は基本的に正規の金額(修士課程では2年間分、博士後期課程では3年間分)に等しい金額になります。<br>例:修士課程の場合、長期履修で3年または4年在学した場合でも授業料等は2年分のみ。 |

### 2019年度大学院入試日程 (修士課程・博士後期課程共通)

|            | 1 期                    | 2 期                    |
|------------|------------------------|------------------------|
| 出願期間(消印有効) | 2018年8月21日(火)～8月28日(火) | 2019年2月12日(火)～2月19日(火) |
| 試験日        | 2018年9月7日(金)           | 2019年2月28日(木)          |
| 合格発表日      | 2018年9月13日(木)          | 2019年3月5日(火)           |

\* 出願前に事前相談が必要となります。

#### 【医療福祉学研究所】

- ・医療福祉学専攻(修士課程・博士後期課程)
- ・臨床心理学専攻(修士課程・博士後期課程)
- ・保健看護学専攻(修士課程・博士後期課程)

#### 【医療技術学研究所】

- ・感覚矯正学専攻(修士課程・博士後期課程)
- ・健康体育学専攻(修士課程)
- ・臨床栄養学専攻(修士課程)
- ・リハビリテーション学専攻(修士課程・博士後期課程)
- ・健康科学専攻(博士後期課程)
- ・臨床工学専攻(修士課程・博士後期課程)

#### 【医療福祉マネジメント学研究所】

- ・医療福祉経営学専攻(修士課程)
- ・医療秘書学専攻(修士課程)
- ・医療福祉デザイン学専攻(修士課程)
- ・医療情報学専攻(修士課程・博士後期課程)

資料請求はホームページより受け付けております。  
詳細は右記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 川崎医療福祉大学 入試課  
TEL:086-464-1004 FAX:086-464-1057  
https://w.kawasaki-m.ac.jp



# 同窓生の声

- ① 学生時代に所属していた部活動・サークル活動中にあったエピソード。
- ② 大学時代にあった思い出話。
- ③ 最近あった出来事で楽しかったことや考えさせられたこと。
- ④ 次号の会報に原稿を書いていただく方を推薦してください。どのようなつながりの方ですか？(学科・学部・サークル)

医療情報学科 11期生  
木下 菜穂 (櫻村)



- ① 部活・サークルには所属していませんでしたが、友達の野球サークルにビデオカメラを持って見に行っていました。何気ない会話も撮れているのですが、その中に嬉しいセリフが入っていて(笑)・・・一生の宝物です。
- ② 診療情報管理士の資格を取得するために入学し学んでいましたが、向上心がある友達の影響を受け、教員免許も併せて取得することができました。母校へ教育実習に行くことができたのは私にとって誇りです。

卒業旅行では仲よし8人でハワイへ行きました。現地で同学科の別グループ8人と合流して、お洒落なお店で一緒にご飯を食べるなど、最高に楽しかったです。

- ③ 社会人になってから15年以上、日々友達の大切さに気づかれます。仕事と家庭の両立で、しんどいな～という時もありましたが、相談したり、愚痴を聞いてもらったり、いつも友達に支えられています。大学時代の友達は、社会人として、母として、人として尊敬できる友達ばかり、その生き方に今でもいい刺激を受けています。

就職や結婚で離れ離れになり、タイミングを合わせるのは難しいかもしれないけれど、会える時にはしっかり会っておきたいし、会っておかないと、きっといつか後悔するんじゃないかなと思う今日この頃です。

- ④ 渡邊 裕之 (医療情報学科 11期)  
学科の友人の一人。 頼りになるお兄さんです。

健康体育学科 17期生  
中本 秀幸

- ① 私は男子バレーボール部に4年間所属していました。部活動では上下関係や自分たちで考えて行動すること、仲間と1つの目標に向かって努力することを学びました。  
入部当初は3部リーグでしたが、1部昇格を目標に仲間とともに練習に励んでいました。1年の春リーグで2部に昇格し、2年の秋に見事1部へ昇格することができました。  
また、1部リーグでは個人賞も獲得することができました。これは仲間とともに1つの目標に向かって努力した結果であり、とても良い思い出です。
- ② 健康体育学科では1年の夏に遠泳実習がありました。私は泳ぐことが苦手で入学当初から遠泳実習をとっても不安に思っていました。実習では先生方をはじめ、大学院生の方々、同じ学科の仲間の指導や励ましで何とか3時間の遠泳を完泳することができました。

完泳したことでとても自信になり、学生時代でもっとも記憶に残っている実習です。

- ③ 私は現在、公益財団法人岡山市ふれあい公社の岡山市ふれあい介護予防センターという部署で勤務をしています。岡山市ふれあい介護予防センターでは、「あつ晴れ!もも太郎体操」という岡山市オリジナルの体操を平成25年に作成し、体操の普及・啓発をしています。

先日、あつ晴れ!もも太郎体操の交流会がイオンモール岡山の未来ホールで実施しました。約500名の方が参加され、とても盛大に会を終えることができました。参加されている方の元気な様子や体操に取り組んで本当に良かったという声を聞き、嬉しくなり、同時に現在の仕事をしていて良かったなと思えた瞬間でした。

- ④ ~~矢島 大樹 (健康体育学科)  
学科・ゼミの後輩~~

こちらは誤植です。  
は空欄です。